

日本医師会生涯教育講座申請等について (鹿児島県医師会)

【申請手続について】

申請書とプログラムを県医師会あて提出して下さい。

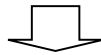
申請書は県医師会もしくは郡市医師会にあります。また、県医師会ホームページ (<http://www.kagoshima.med.or.jp/lecture/kouza-index.htm>) からダウンロードできます。

単位については1時間1単位(最小単位は30分・0.5単位)で、1カリキュラムコードの付与は最短30分(0.5単位)です。

なお、平成28年4月より、カリキュラムコード・単位付与基準が変更になっております。また、1日の単位上限が廃止されました。

これまで、カリキュラムコードは単位数の2倍の付与となっておりますが、平成28年4月以降に開催される講習会等より、下記のようにプログラムの内容に基づきカリキュラムコードとその単位を設定してください。

例1：2時間30分の講習会で演題が「高血圧症について」60分、「糖尿病について」60分、「在宅医療について」30分の場合



高血圧症 (CC74) を1単位
糖尿病 (CC76) を1単位
在宅医療 (CC80) を0.5単位

例2：「脂質異常症と糖尿病」1時間30分の講演の場合



脂質異常症 (CC75) を0.5単位とし、
糖尿病 (CC76) を1単位とする。

または、

脂質異常症 (CC75) を1単位(1時間)とし、
糖尿病 (CC76) を0.5単位(30分)とする。

※単位数の配分は、実際の講演内容や講習会の主旨(集中講座など)に応じて主催者が決定できます。

【申請についての注意事項】

製薬会社または医療機関等の単独での申請はできません。必ず講演会開催場所の郡市医師会または県医師会の後援の承認を受けた上で申請をして下さい。

申請された学術講演会は毎月中旬以降に開催される定例理事会（月1回）にて審議致しますので、開催日の2ヶ月前迄に申請をお願いします。

なお、原則、1時間に満たないものは認められません。

【承認後の手続きについて】

生涯教育講座として認められたら、講演会当日、参加された方の出席者名簿（芳名録）を作成してください。鹿児島県医師会員の先生方については、出席者名簿を基に単位を登録します。また、県外から参加された先生方については、参加証をお渡しください。

また、講演会が終了されましたらすみやかに出席者名簿（医師のみもしくは、医師と医師以外の判別ができるもの）を県医師会あてご提出下さい。

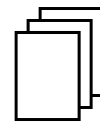
【参加証明について】

本会で承認された講座については、出席者（医師のみ）に参加証の配布をお願いします。また、会員については下記の方法で管理しております。

出席者の登録	証明内容
1. 県医師会員の場合	ご提出頂きました芳名録を元に単位登録を行います。 なお、判読不明及び入力ミス of 氏名については単位入力が出来ませんので、ご注意ください。
2. 県外の出席者の場合	県外の出席者は、ご所属の郡市医師会へ参加証をご提出下さい。

日本医師会生涯教育講座 単位申請の流れ
(フローチャート)

申請者
(郡市医師会、専門部会、研究会等)



申請書を県医師会あて提出

鹿児島県医師会

定例理事会にて申請された
学術講演会を審議

- ・ 承認された学術講演会は、県医師会報並びに
県医師会ホームページに掲載
- ・ 提出された出席者名簿を元に単位を入力管理

承認された講演会の申請者は・・・

1. 県医師会から参加証を受け取り、当日出席者へ配布
2. 出席者名簿（芳名録）を県医師会あて提出

日本医師会・鹿児島県医師会 生涯教育講座申請書<<記入例>>

平成 年 月 日

鹿児島県医師会長 殿

2.5	単位
-----	----

申請団体名 〇〇〇〇製薬 ⑩

開催日時	平成 28 年 5 月 28 日 土曜日 15:00 ~ 17:30		
講習会名	第〇回〇〇〇〇特別講演会		
主催者名	〇〇〇〇研究会		
共催者有無	無・ <input checked="" type="checkbox"/> 有	共催者名	〇〇〇協議会
企業共催有無	無・ <input checked="" type="checkbox"/> 有	企業名	〇〇〇製薬
後援有無	無・ <input checked="" type="checkbox"/> 有	後援者名	〇〇〇市医師会
講習会等の形式別	<input checked="" type="checkbox"/> 講座 <input type="checkbox"/> グループワーク <input type="checkbox"/> その他（		
開催場所	会場名	〇〇〇〇会館	
	郵便番号	XXX — XXXX	
	住所	鹿児島市〇〇町〇—〇	
	電話番号	XXX — XXX — XXXX	
対象者	<input checked="" type="checkbox"/> 一般 <input type="checkbox"/> 限定（		
参加費	<input checked="" type="checkbox"/> 無料 <input type="checkbox"/> 有料または一部有料 円		
事前申込み	<input checked="" type="checkbox"/> 不要 <input type="checkbox"/> 必要		
連絡先	団体・会社名等	〇〇〇製薬	
	担当者名	〇〇 〇〇	
	郵便番号	XXX — XXXX	
	住所	鹿児島市〇〇町〇—〇	
	電話番号	XXX — XXX — XXXX	
	メールアドレス	xxxxxx@xxx.xx.xx	
COI（利益相反）開示有無	<input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有		

【演題1】

時 間	15:00 ~ 16:00
演 題 名	高血圧症について
カリキュラムコード	74 CC 1 単位
	CC 単位
	CC 単位
	CC 単位
講 師 肩 書	〇〇大学〇〇〇講座 教授
講 師 名	〇〇 〇〇

【演題2】

時 間	16:00 ~ 17:00
演 題 名	糖尿病について
カリキュラムコード	76 CC 1 単位
	CC 単位
	CC 単位
	CC 単位
講 師 肩 書	〇〇病院 院長
講 師 名	〇〇 〇〇

【演題3】

時 間	17:00 ~ 17:30
演 題 名	在宅医療について
カリキュラムコード	80 CC 0.5 単位
	CC 単位
	CC 単位
	CC 単位
講 師 肩 書	〇〇クリニック 副院長
講 師 名	〇〇 〇〇

【演題4】

時 間	~
演 題 名	
カリキュラムコード	CC 単位
	CC 単位
	CC 単位
	CC 単位
講 師 肩 書	
講 師 名	

日本医師会生涯教育カリキュラム カリキュラムコード（略称：CC）

注：「0：その他」以外でご指定をお願い致します。

1	医師のプロフェッショナリズム	43	動悸
2	医療倫理：臨床倫理	44	心肺停止
3	医療倫理：研究倫理・生命倫理	45	呼吸困難
4	医師－患者関係とコミュニケーション	46	咳・痰
5	心理社会的アプローチ	47	誤嚥
6	医療制度と法律	48	誤飲
7	医療の質と安全	49	嚥下困難
8	感染対策	50	吐血・下血
9	医療情報	51	嘔気・嘔吐
10	チーム医療	52	胸やけ
11	予防と保健	53	腹痛
12	地域医療	54	便通異常（下痢、便秘）
13	医療・介護・福祉の連携	55	肛門・会陰部痛
14	災害医療	56	熱傷
15	臨床問題解決のプロセス	57	外傷
16	ショック	58	褥瘡
17	急性中毒	59	背部痛
18	全身倦怠感	60	腰痛
19	身体機能の低下	61	関節痛
20	不眠	62	歩行障害
21	食欲不振	63	四肢のしびれ
22	体重減少・るい瘦	64	肉眼的血尿
23	体重増加・肥満	65	排尿障害（尿失禁・排尿困難）
24	浮腫	66	乏尿・尿閉
25	リンパ節腫脹	67	多尿
26	発疹	68	精神科領域の救急
27	黄疸	69	不安
28	発熱	70	気分の障害（うつ）
29	認知能の障害	71	流・早産および満期産
30	頭痛	72	成長・発達の障害
31	めまい	73	慢性疾患・複合疾患の管理
32	意識障害	74	高血圧症
33	失神	75	脂質異常症
34	言語障害	76	糖尿病
35	けいれん発作	77	骨粗鬆症
36	視力障害、視野狭窄	78	脳血管障害後遺症
37	目の充血	79	気管支喘息
38	聴覚障害	80	在宅医療
39	鼻漏・鼻閉	81	終末期のケア
40	鼻出血	82	生活習慣
41	嘔声	83	相補・代替医療（漢方医療を含む）
42	胸痛	0	その他

※ 同一カリキュラムコードを重複して取得しても加算されません。